

2016年5月26日

インターナショナル・オリーブ・カウンシル

オリーブの国際機関、インターナショナル・オリーブ・カウンシル
「Believe in Olive Oil」キャンペーンサイトに
美容食育家、モデルの麗華さんが登場
普段のオイルをお気に入りのオリーブオイルにチェンジしてアンチエイジング！

オリーブオイルとテーブルオリーブの国際協定により設立され、加盟国における国際規格の基準設定、および厳守に努める政府間機関、インターナショナル・オリーブ・カウンシル(International Olive Council/以下IOC、本部:スペイン、マドリード)は、「Believe in Olive Oil」キャンペーンサイトにて美容食育家であり、モデルの麗華さんのインタビュー記事を公開いたしました。

本インタビューでは麗華さんが「オリーブオイルは素晴らしいローフードです。体に害を及ぼす活性酸素の働きを抑える抗酸化物質が豊富でアンチエイジング効果の高いオイルです」と語っており、昨年末に麗華さん自身が訪れた、海外のオリーブオイル工場と料理の思い出を紹介しています。

本インタビューの中で麗華さんは次のように語っています。



【インタビュー内容:一部抜粋】

「工場に入った瞬間、そのすばらしい香りに魅了されました。いまでもあの香りが忘れられません。それまでかいたこともないフルーティで青々しい香りです」

「オリーブオイルの苦味や辛味は甘みとマッチし、スイーツの材料としても相性が良いです」

「オリーブオイルは体に害を及ぼす活性酸素の働きを抑える抗酸化物質が豊富でアンチエイジング効果の高いオイルです。普段何気なく使っているオイルをお気に入りのオリーブオイルに「チェンジ」することをお勧めします」

【麗華さんについて】

美容食育家、モデル

モデルとして活動しながら、酵素やローフードを通じて食育活動を行う。ダイエットのためにスムージーを毎朝取り入れ始めたところ、3か月で6キロ減と体温1度上昇、花粉症解消などさまざまな体質改善の体験をきっかけに、食育の重要性や面白さに気づき、2014年より食育講師活動をスタート。

■インターナショナル・オリーブ・カウンシル(International Olive Council/IOC)について

IOCは、スペイン・マドリードに本部をおく、オリーブオイルとテーブルオリーブの国際協定に基づく政府間機関です。1959年に、オリーブ栽培と生産の保護と開発のため国際連合によって、国際オリーブオイル協会(International Olive Oil Council/IOOC)として設立。その後、2006年にインターナショナル・オリーブ・カウンシル(IOC)に改名されました。IOCは、オリーブ業界における唯一の世界的な機関として、加盟国と協議をしながら、オリーブ業界発展のための政策作りを行っています。また、持続可能なオリーブ栽培の発展にも貢献しています。
(<http://www.internationaloliveoil.org/>)

■「Believe in Olive Oil」キャンペーンについて

IOCが、2015年7月から2016年12月末までの約1年半展開する、日本向けの啓発キャンペーンです。期間中、①オリーブオイルの健康効果 ②オリーブオイルの和食への応用 ③オリーブオイルの国際規格に関する理解を促進し、消費者が価格に見合った商品が選択できるよう、品質基準の重要性を訴求するための活動を展開いたします。キャンペーンタイトル「Believe in Olive Oil」には、オリーブオイルのちからを再認識してもらいたいという願いが込められています。今後の活動予定など、詳細はウェブサイト(<http://believe-oliveoil.jp/>)をご覧ください。